精神疲労を以て処した此が會社は今更の如く後悔して居た
が併し陰寃の力を借りて威圧し會員從業員一同大いに
憤慨し益々結束を固めた、そして結局五ヶ條の要求條件
を提出し後日の要求をなさぬ様此後の保証を求めた所此度は
大なる逼迫機關た、即ち全員は馘首と工場閉鎖しを以て
した、實に頑迷固陋なる實に驚くの他はない、吾々は言論團結
して會社に向い反省と要求とを入れさすべくあらゆる手段
と方法とを以て戦線を擴張決死的奮闘を以て滿天下に
向って絶叫せん、會社が資本の力と權力とを頼み無力なる
吾々勞働者を圧迫したる態度こそ非文明非文化的であるが
斯る時に反抗して立った吾人の態度と運動こそ全く文化的
正義の叫びである、此後は東京市内の各協立する所に演説會を
開き友誼團体や同一産業たる日本タイプライター從業員は
諸君の應援を得て徹底的に戦ひ迄其不當を叫ぶ

大正十三年八月廿一

東洋タイプライター工場争議團内輪會本部